

「町長と語る会」を開催

1月20日から2月17日まで、公民館単位8地区で、町主催による町長と語る会が開催されました。各地区で抱えている課題・問題等が提案され、町長または担当課長が回答致しました。今回は、1月25日神川地区、2月2日上部地区の分を要約して紹介します。



【神川地区】

提案・要望・質問	回答	提案・要望・質問	回答
旧神川中学校周辺の水害対策について	神川・城元・馬場など総合的に進めなければならない。設計を確認し計画を立て、年次毎に整備を進めていきます。	TPP問題など、今後の錦江町の農業について	TPPには反対です。今後は、農業を根本から見直し、競争力のある売れる農産物など本当の意味での安心安全を目指し、高価でも売れるもの、外国産に勝てるものを作っていきたいと思えます。また、後継者については町外からの新規就農なども考えています。さらに子どもの段階から農業に触れることのできるシステムを考えていきます。
神川地区の総合的な防災対策について	排水路については、コンサルタントに委託し、地域の要望を伺っているのでその情報を基に地域と協議しながら技術的な部分も含めて進めていきます。急傾斜地の改善事業は国県補助があります。今後は、要望に応じて随時対策を講じていきます。	口蹄疫、鳥インフルエンザ等の町の対策について	農協の指導を仰ぎながら町としても対策を講じていきます。野鳥などが菌を運ぶケースなどもありますので町民皆様のご協力をお願いします。
集落道路の改修について	町内には老朽化して回収が必要な道路が多くあります。緊急性などを勘案しながら進めていかなければならないと思います。自治会が建設業者に委託し改修したものに對しては7割の補助があり、自治会が独自で改修したものに對しては原材料費・機械借上げ料は10割補助いたします。	神川地区の海岸にある瀬や渚の名称の愛称について	海岸は県の所有になっているので、県へも依頼をしながら検討していきます。名称については、参考にしながら検討します。
物産館にしきの里の委託料について	平成21～23年度まで指定管理による契約を締結している。指定管理料について現在調整を行っているが、契約期間の3年間を待ち、改めて判断します。	神川地区の総合的な観光開発について	県の構想にある南回りルートを活用していきます。また、現在、神川地区は複数の事業者が協力し合い、すでに素晴らしい観光地となっています。大滝公園やトロピカルガーデンに関しては、民間業者の方で経営をしたい旨の話があるので、指定管理等も含め考えていきたい。

【上部地区】

提案・要望・質問	回答	提案・要望・質問	回答
麓川の寄り州除去について	県の管轄になりますので、今後も強く要望してまいります。	河川のヘドロ処理について	今まで現場に行き処理をさせた経緯があり、何度も指導している。今後も業者に強く指導する。
農道の管理について	基本的には、受益者で行うことが原則、中山間事業を活用。どうしても不可能な場合は町に相談してください。	折小野の営林署林道工事中止について	工事に伴い水道が濁るといことなので早急に調査して対処するよう営林署にお願いします。
町道の管理について	集落内はその地区でお願いします。集落と集落間の道路は、町で行う。高土手等でできない場合は事前に町に相談してください。	山下水源地の木の伐採について	木の伐採については届出だけで水源涵養の制限はなく、伐採後は植林をすることを要請しています。
田代支所の機能について	総合支所として現状のまま継続します。	集落合併について	自治会統合を行政主導で進めてくれという要望もあがっている。まず、市町村合併と一緒に、合併しようとする自治会同士が話し合いをしないと進まないだろうということで、話し合いを進めるための補助金を交付したらどうだろうか、話し合いのための補助金を3万円くらいを考えている。そして話し合いが進んで、一つの自治会になったら自治会運営のための補助金交付等を考えています。公民館の改修とか、それぞれについても自治会統合については補助率のアップも検討している。(補助金要綱制定済)
山下小川の竹伐採について	現場を確認し、未伐採箇所については、県へ要望します。		
23年度計画してある防火水槽を消火栓に変更できないか	地域と協議済の案件だということ、集落道なので水道の本管がないことから水圧が足りないのでできない。		